

授業科目

生理学実習I 理学 (1)

担当教員名 宮岡 洋三、蘆田 一郎、川上 心也	対象学年	1	対象学科	理学 (1)
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	◎

授業の概要

本科目では、「感覚機能、運動機能、心臓・循環機能、呼吸機能、消化機能」について実験的に学ぶ。

授業の目的

基礎資料（教科書と生理学サイト、下記）からの情報収集、自分自身や友達を対象とした実験、そして採取したデータの適切な取りまとめを通して生体機能の理解を深める。

学習目標

1. 本学の「生理学サイト(<http://www.nuhw.ac.jp/~physiol/>)」にアクセスし、実習資料を入手できる
2. 入手した実習資料を基に、実験遂行に必要な知識を整理できる（必要に応じて、図書館などで参考図書に当たり、資料を適宜加工できる）
3. 実習に参加して、学習項目に関する有効なデータを採取できる
4. 採取したデータを基に実験結果をまとめ、その生理学的な意味を考察できる
5. まとめたデータへの検討を通して、自分や友達の結果・考察に対してコメントできる

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	実習ガイダンス	実習	宮岡 洋三、蘆田 一郎、川上 心也
2	実験ノート作成に向けた作図実習	実習	川上 心也、宮岡 洋三、蘆田 一郎
3	実験項目-1	実習	宮岡 洋三、川上 心也
4	実験項目-1	実習	宮岡 洋三、川上 心也
5	実験項目-1	実習	宮岡 洋三、川上 心也
6	実験項目-2	実習	宮岡 洋三、川上 心也
7	実験項目-2	実習	宮岡 洋三、川上 心也
8	実験項目-2	実習	宮岡 洋三、川上 心也
9	実験項目-3	実習	宮岡 洋三、川上 心也
10	実験項目-3	実習	宮岡 洋三、川上 心也
11	実験項目-3	実習	宮岡 洋三、川上 心也
12	実験項目-4	実習	宮岡 洋三、川上 心也
13	実験項目-4	実習	宮岡 洋三、川上 心也
14	実験項目-4	実習	宮岡 洋三、川上 心也
15	まとめ	実習	宮岡 洋三、蘆田 一郎、川上 心也

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	生理学テキスト (第7版)	大地 陸男	文光堂	2013年	4,800円+税	「生理学I」で購入済み
参考書	シンプル生理学 (第7版)	貴邑 富久子、根来 英雄	南江堂	2016年	3,000円+税	
その他の資料	「生理学サイト」(http://physiol-nuhw.sblo.jp/)					

評価方法

成績は、「実験ノート」と「期末試験」によって評価される。

履修上の留意点

実習室ならびに実習用具の制約から、上記の「授業計画」にある項目順序が変更になる場合もあるので、予め承知しておいて欲しい。
「実験ノート」の作成に当たって、先輩や友人のもののコピー&ペーストなど不正行為があった場合には、本科目の「不合格」を含めた厳しい対応があり得るので呉々も注意する。
なお、客観性と公平性の確保が困難な「実習態度」は評価の対象としないが、明らかに他人の迷惑となっている場合には、退室を求める可能性がある。

オフィスアワー・連絡先

授業・会議等のない時間帯（メールによるアポ後が望ましい）
第2講義棟Q301研究室、miyaoka@nuhw.ac.jp